

★素材事業(プラスチック、金属、複合材料等)の新規事業テーマ探索に必要な技術とは?

# 素材事業の中期R&D、新規事業テーマ探索の進め方

～素材事業の事業特性を踏まえたスピーディなテーマ探し～

◆日 時 : 2026年3月5日(木) 13:00~16:30

【アーカイブ配信:3/9~3/13】

◆受講料 : 1名につき49,500円(税込、資料付)※LIVE/アーカイブ配信いずれかの料金です。

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき39,600円

・2名同時にお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で49,500円)

・LIVE/アーカイブ両方視聴する場合は、

1名で49,500円(税込)、2名同時申込で55,000円(税込)になります。

## セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

【講師】※ご略歴はホームページでご確認下さい。

(株)リーディング・イノベーション

代表取締役／シニアコンサルタント 芦澤 誉三 氏

＜ご専門＞ 新製品・新規事業開発、研究所発新規事業開発、ベンチャー創業

【習得知識】

・素材事業のテーマ探索に必要な得意技術の捉え方

・自社らしくかつ魅力あるテーマを発掘するための考え方、体系化されたプロセスと分析ツール

・R&Dテーマ、新規事業テーマ探索を効率化する生成AIの活用法

・得意とする技術シーズを活かした新規事業開発の進め方とポイント

・差別化のつくり方と競争優位策の考え方

【講座の趣旨】※詳細はホームページでご確認下さい。

中期R&Dテーマ、新規事業テーマを見つけるには、探索活動のスタートが非常に重要になります。何故なら、探索領域は無限に存在するからです。しかし、しっかりと絞り込みのロジックがないため、「まずは成長分野を調査しましょう」「未来社会の姿を予測しましょう」「先端技術から探しましょう」といったあいまいな考え方からスタートしているケースは多いように思われます。

また、素材事業は顧客市場が幅広いため、ニーズ情報の探索対象を決めることが難しく、さらには直接の顧客ではなく、その上位レイヤーの顧客ニーズを把握することも必要になります。

このように、ニーズ起点でのテーマ探しが難しいという特性を持っているのが、素材事業におけるテーマ探しです。

一方、新たな材料開発によって従来では不可能だったことが実現し、顧客の新製品が大きな事業へと成長していった事例は数多くあります。すなわち、そこには多くの可能性があるということです。しかし現実には、「どのように進めれば顧客に喜んでもらえるテーマを見つけられるのか」と進め方に悩んでいる方は少なくないのではないでしょうか。<中略>

本講座は、素材事業を対象として「中期R&D、新規事業テーマ探索の進め方」について解説するものです。素材事業に焦点を当てているため、より実践的な内容となっています。

【プログラム】※詳細はホームページでご確認下さい。

1. 中期R&D、新規事業テーマ探索領域は無限にある

・マーケティングと新規事業は探索領域の広さが大きく違う

・「成長分野から調査する」ことの利点と欠点

・「未来社会の姿の予測から始める」ことの利点と欠点

・「先端技術から探す」ことの利点と欠点

・未来の事業が生まれるプロセス

2. 「自社の強みを活かせ」がチャンスを減らしている

3. 素材事業のテーマ探索で重要な技術の体系

・新規事業テーマ探索に必要な技術の体系

・素材事業のテーマ探索に必要な技術の体系

・要素技術分解をしてもアイデアが出てこない理由

・技術の強みと得意技術の違い

・素材の形状と得意、不得意の関係分析

・テーマ探索の領域設定には得意技術が重要となる

4. 素材事業の事業特性

・あまり意識されていない事業特性分析とは

・事業成功の核心と事業特性の関係

・ビジネスレイヤーの下部に位置付く素材事業の特性

・目的型商品と機能型商品の違いと重要性

5. 顧客が価値を判断するメカニズム

6. 素材事業の中期R&D、新規事業テーマ探索の進め方

(1)進め方の全体像 (2)自社技術起点で探索領域を設定する分析方法

(3)さらなる探索領域の絞込み (4)素材事業のアイデア発想のやり方

(5)価値の設計

【WEBセミナーとは?】

・本講座は「Zoom」を使ったWEBセミナーです。視聴方法は「ミーティング用Zoomクライアント」をダウンロードするか、Webブラウザから参加するかの2種類がございます。

Zoom接続テストの手順(<http://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf>)をご覧の上、視聴可能かどうかご確認下さい。

・タブレットやスマートフォンでも受講可能ですが、機能が制限される場合があります。

・お申込み後は、弊社よりお申込み内容確認メールをお送りします。

・LIVE配信を受講される方には、Zoom視聴URLとセミナーの資料(PDF)をメールでお送りします。開始時間の10分前にご参加下さい。

・アーカイブ配信を受講される方は、配信開始日までにセミナー資料と動画視聴URLをメールでお送りします。

『素材事業テーマ探索』セミナー申込書

※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい⇒<■LIVE ■アーカイブ>

会社・大学

〒

電話番号

FAX

●Webセミナーの受講申込みについて

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。上記のLIVEかアーカイブにチェックを入れて下さい。弊社から受付完了のご連絡をいたしまして請求書をお送りいたします。

セミナーお申込み後、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席下さい。代理の方も見つからない場合、営業日(土日祝日を除く)で8日前まででしたらキャンセルをお受けします。

受講料の支払いに関してはHPをご覧下さい。  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧下さい。  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール  郵送



R & D  
SUPPORT CENTER

株式会社 R & D 支援センター

〒135-0016 東京都江東区東陽3-23-24 VORT東陽町ビル 7F  
TEL) 03-5857-4811 FAX) 03-5857-4812 URL) <http://www.rdsc.co.jp/>